

- 会場：子育て・健康センター
- 問い合わせ：子育て応援課(☎07805)

項目	期日・受付開始時間	対象年齢・内容
両親学級 ※要予約	5日(土) 午前9時20分	もくよく 沐浴・妊婦体験など
ママサロン ※要予約	21日(月) 午前9時50分	マタニティピラティス など
股関節検診	8日(火) 午後1時15分	令和8年9月生まれ
4カ月児健康診査	22日(火) 午後1時15分	令和8年8月生まれ
離乳食教室 ※要予約	8日(火) 午前10時	令和8年7月生まれ
育児相談 ※要予約	2日(水) 午後1時	乳幼児の発育発達相談 など
すこやか教室・ ブックスタート	9日(水) 午前9時30分	令和8年5月生まれ
1歳児健康診査	9日(水) 午後1時15分	令和7年12月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児 健康診査	24日(木) 午後1時15分	令和7年5月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	11日(金) 午前9時45分	令和6年8月生まれ
3歳児健康診査	17日(木) 午後1時	令和5年8月生まれ
5歳児健康診査	1日(火)・2日(水) 午前8時50分	令和3年12月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎ #8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

子育てSTYLE

デジタル機器の使い方

Q スマートフォンやタブレットを使わせる
ときに気を付けることはありますか？

A 子どもを静かに遊ばせたいとき、スマートフォンなどを利用する家庭も多いのではないのでしょうか。スマートフォンなどは便利な道具である一方、長時間使用することで子どもの言葉や社会性、視力などの発達に影響を及ぼす可能性があります。特に言葉や視力の発達が著しい2歳未満の子どもには、画面を見せないことが望ましいとされています。子どもが夢中になれるおもちゃや絵本などを活用してみましょう。2歳を過ぎた子どもに使用させる場合は、1日1時間以内を目安に、家庭で使用時間のルールを決めておくこととよいでしょう。タイマーを使うと、時間の経過を目や耳で理解し、子ども自身も時間を守りやすくなります。

スマートフォンなどに頼りたくなる場面をあらかじめ想定し、対処法を決めておくことで、大人もルールを続けやすくなります。画面との距離や姿勢にも気を配り、就寝前は使用を避けましょう。使用後は、会話や手遊び、外遊びなど五感を使ったさまざまな体験を楽しみながら、子どもとの触れ合いを大切にしましょう。

地域づくり
の便り

日野地区

地域を挙げて日野小学校の
最後を盛り上げました！

問い合わせ 地域づくり課(☎02211)

日野地区地域づくり協議会では、地域住民同士が意見交換を行い、地域の活性化や地域コミュニティの維持強化に向けた活動に取り組んでいます。今回は令和7年度末で閉校を迎えた日野小学校を舞台に、地域の皆さんの思いから生まれた心温まるイベントをご紹介します。

日野小学校の閉校が決まってから、地域から学校がなくなるのは寂しいという声が、住民から協議会に多数寄せられました。そこで、長年地域とともに歩んできた学校の最後を子どもたちと一緒に盛り上げるために、7年度に「日野小学校閉校関連イベント実行委員会」を立ち上げ、毎月意見を交わしながら企画を検討し、2つの事業を実施しました。

マグカップの制作

12月には、地域の陶芸工房の協力のもと、閉校式で贈呈される記念品のマグカップを日野小学校の児童が自らの手で制作しました。慣れない手つきで電動ろくろを使いながら、自分だけのマグカップを作り上げました。完成したマグカップには、それぞれの個性や思いが込められ、閉校を迎える子どもたちにとっ

て、心に残る大切な記念品となりました。

日野小学校閉校記念イベント

1月には、閉校記念イベント「ありがとう、日野小～もちつきで思い出づくり～」を開催しました。つきたてのお餅の配布をはじめ、やよいひめのいちご大福作りや、地区内の廃校に残されていた品々を集めて展示するなど、幅広い世代が楽しめる催しを行いました。当日は多くの人が来場し、日野小学校の最後に花を添えることができました。今後も、地域の皆さんの声に耳を傾け、地域の絆を育む活動に取り組みます。



餅つきを楽しむ児童

集まれ！

ふじおがキッズ



すぎた はるか
杉田 遥香ちゃん
(0歳8カ月)

いつもニコニコはるかちゃん！大好きだよ♡



おりも あすみ
折茂 愛澄美ちゃん
(3歳1カ月)

歌とダンスが上手な愛澄美ちゃん！これからも元気に育ってね！



おりも みさき
折茂 美幸希ちゃん
(1歳1カ月)

好奇心旺盛な可愛い妹。これからも元気に大きくなってね！

- 対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
- 応募方法 ①右記2次元コードから応募②任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前(ふりがな)・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
- 応募先 秘書課広報広聴係(☎02208) hisyo@city.fujioka.gunma.jp



本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

開館時間 午前9時～午後9時
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)
問い合わせ 図書館(☎01669)
※電子図書館も利用してください



したう



著者▷小野寺 史宜

千葉県の中企業こだまを舞台に、社員・社長の息子・社長一家の飼犬の目線から、本当に大切な人を慕うということとはどのような感情なのかを切々と描いた連作短編集。

ハンカチ王子と呼ばれて



著者▷石田 雄太

引き分け再試合となった夏の甲子園決勝の伝説試合から20年。プロ野球のユニフォームを脱いだ今、斎藤佑樹が語る、栄光・苦悩・葛藤の現役生活の全て。

この家に生まれたことが失敗だった？



著者▷群 ようこ

幸福感を感じる事が難しい家庭に育ち、家族との確執や幾多の経験を時に重く、時に軽やかに書き続けてきた今年72歳を迎える著者による自伝風エッセイ。